

(社) 日本建築学会 近畿支部  
2017年度第2回空気環境部会議事録(案)

日時：2017年8月4日(金) 17:00-19:30

場所：大阪大学工学研究科オープンイノベーションオフィス 902号室

出席者：東(実)、小林(幹事)、近藤、中村、檜崎、平松、松尾、山中(主査)、竹村(記録)  
(オブザーバ：山田)(敬称略)

資料：・議事次第

資料 2-0

・本部会・大阪建築技術協会共催企画(10/27)資料

資料 2-1

議事：

1. 次年度大会の研究集会案  
⇒検討されたが、今回提案する内容は特に挙がらなかった。
2. 本部会・大阪建築技術協会共催企画(10/27)
  - ・学校建築のパッシブ環境制御に関する講演会で、金銭の負担は全く発生しないことが報告された。
  - ・講演者に部会員が多いこともあり、本部会主催とすることが諮られ、了承された。
  - ・部会員や周辺の方々への周知・参加の検討が依頼された
3. 研究紹介
  - ・松尾委員から、学位論文の話題が紹介された。
  - ⇒VCA法とOpenFOAMについて主に話題が集中し、手法の特徴やフリープログラムの活用法などについて活発な質疑があった。
  - ・山中主査から、低風速吹出し誘引空調の話題が紹介された(前回積残し)。
  - ⇒対象空間の概要がわかる資料がある方がわかりやすいため、次回に追加資料をもって再紹介する。
  - ・竹村から、木材臭による体臭マスキングの話題が紹介された(前回積残し)。
  - ⇒生理的メカニズム等の話題を軸に議論が進められた。
4. 今年度末のシンポジウム計画について
  - ・「室内の気流場と制御」のタイトルで、山中主査、小林幹事、李委員、松尾委員、加藤氏(鹿島)などが講演者候補となるシンポジウムで考えていく。
  - ・次回部会にて、全体像を定めるための議論を行う。
5. 次回部会(予定)
  - ・日時：2017年10月下旬あたりで後日メール調整する。

以上